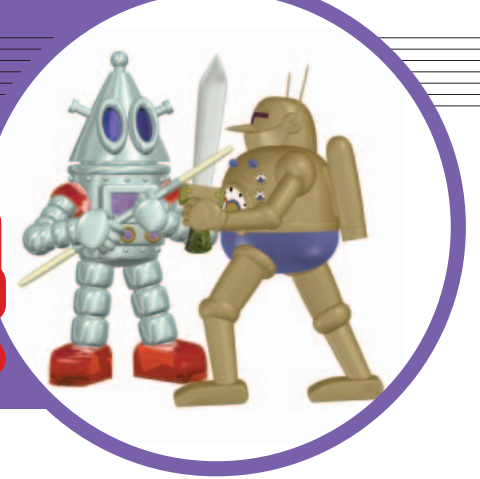


ネットサービス 頂上対決



text: 橋 浩和
illust.: Miyake Shigeru

第3回 オンライン銀行を選ぶ

窓口と変わらぬ 使えるオンライン銀行を調査

インターネット経由で各種の手続きができる銀行サービス「オンライン銀行」が充実してきている。このサービスは、まず、実在の店舗を持つ銀行のインターネット対応サービスから始まった。その後、1999年10月に開業したジャパンネット銀行をはじめとする「ネット専業銀行」も複数登場した。参入企業が増えたことで、サービス間の競争は激しくなっている。各種の手数料を抑えたり、金利の優遇を図ったりといった実利に加え、利用時間帯を長くするなどの使い勝手を向上させる努力も行われている。今回は、代表的なオンライン銀行サービスを12行ピックアップし、6つの視点で使い勝手を検証する。「いつでも」「どこでも」使えることのメリットをもっとも実感できるサービスはどこだろうか。

- 大和銀行 (D-direct)
- シティバンク (シティバンクオンライン)
- 三井住友銀行 (One's ダイレクト)
- 東京三菱銀行 (東京三菱ダイレクト)
- あさひ銀行 (あさひダイレクト)
- みずほ銀行 (みずほインターネットバンキング)
- UFJ銀行 (UFJダイレクト)
- 新生銀行 (新生パワーダイレクト)
- ソニー銀行 (Moneykit)
- スルガ銀行ソフトバンク支店
- イーバンク銀行
- ジャパンネット銀行



< サービス選びのキーポイント >

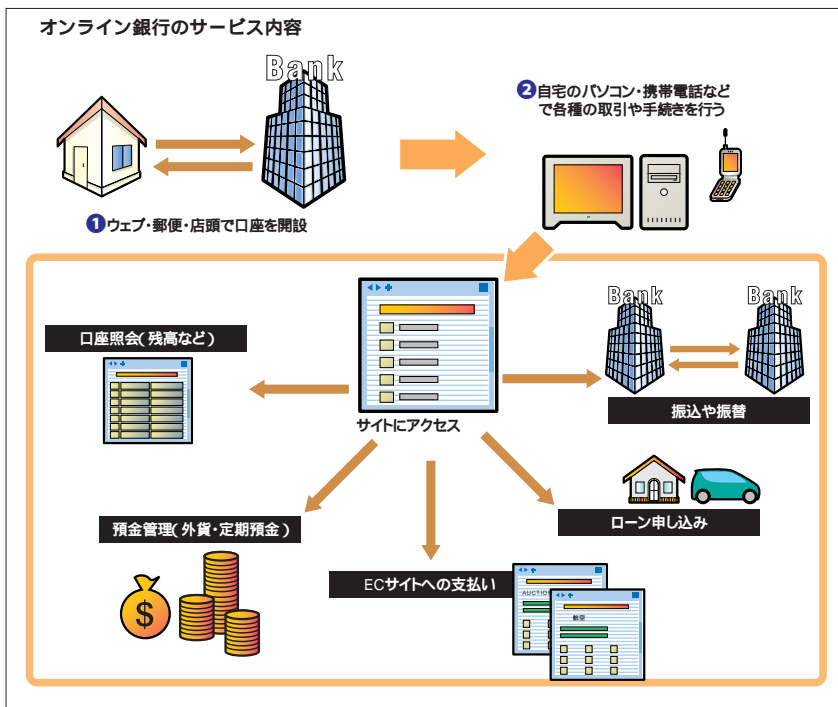
- ・ オンラインで利用できる機能
- ・ 口座開設の方法
- ・ 預金金利
- ・ 口座維持費
- ・ 振込方法と手数料
- ・ オプションサービスの有無

本記事は2002年12月上旬に調査したものです。サービス内容は変更される場合があるので、ウェブサイトで最新情報を確認してください。

24時間・365日いつでも 銀行を利用できる

一口に「オンライン銀行」といっても実際のサービス形態は3通りに分かれる。「実在銀行のオンライン対応サービス」「実在銀行のオンライン支店」「店舗を持たないネット専門銀行」だ。前2者は、基本的な店舗サービスの一部をネット上で使えるようにしたもの。店頭やATMと比較すると利用できる機能に制限はあるが、手数料などは低く抑えられている。また、口座維持費が不要な場合も多い。みずほ銀行、UFJ銀行のように、双方のサービスを提供しているところもある。同じ銀行でも、両者のサービス内容には多少差があるので注意。今回はオンライン対応サービスで検証している。ネット専門銀行は、店舗維持費などの経費が不要なぶん、各種手数料が安いのが魅力だ。また、ネット上のECサイトと提携した決済サービスなどを積極的に行っている。ただし、「口座維持費が必要」などの短所もある。

いずれの場合も、使い方自体は実在する銀行の支店を使うのとそれほど変わらない。まず最初に口座を開設する。申し込み方法はサービスごとに違うが、店頭窓口の代わりにウェブ(+郵便)で手続きを行うと考えればよい。開設した口座で何ができるかは、サービスによって異なる(図参照)。詳しくは、次ページ以降で紹介しよう。



実在銀行のオンラインサービス

- ・あさひダイレクト(あさひ銀行)
- ・シティバンクオンライン(シティバンク銀行)
- ・新生パワーダイレクト(新生銀行)
- ・東京三菱ダイレクト(東京三菱銀行)
- ・みずほインターネットバンキング(みずほ銀行)
- ・D-direct(大和銀行)
- ・One'sダイレクト(三井住友銀行)
- ・UFJダイレクト(UFJ銀行)

実在銀行のオンライン支店

- ・みずほ銀行エムタウン支店
- ・スルガ銀行ソフトバンク支店
- ・スルガ銀行ソネット支店
- ・UFJ銀行インターネット支店

ネット専門銀行

- ・イーバンク銀行
- ・ジャパンネット銀行
- ・ソニー銀行

複数の口座を一括で管理したい

オンライン銀行のサービス内容は、提供する企業ごとに異なっている。サービス内容を比べ、「預けるのはここ」「振込用口座はこちら」など、手続きする内容ごとに使い分けのメリットは大きい。ただ、複数の口座を持つと管理が大変だ。

こんなときに便利なのが、複数の口座を一括して管理できるソフトやサービスだ。代表的なソフトは、マイクロソフトの「マネー」。預金管理や資産運用などが1

つのソフトでできるようになっている。このソフトに対応するサービスは多く、口座照会のデータを直接読み込めるオンライン銀行(P.166の表参照)もある。

オンラインで一括管理できるサービスも登場した。ポータルサイトの「goo」は、複数の銀行/証券/カードなどの明細情報を管理できる「通帳&明細」サービスを開始した。対応する企業はまだ少ないが、今後はサービスの拡充が予定されている。



銀行取引/クレジット明細照会/証券取引/公共料金払込などができるgooの通帳&明細サービス。現在、対応しているオンライン銀行はみずほ、UFJ、ジャパンネットだ。

[Jump payj.goo.ne.jp/charge/aa_top.jsp](http://jump.payj.goo.ne.jp/charge/aa_top.jsp)



対決①

銀行窓口のようにあらゆる手続きに対応する

オンライン銀行で手続きができる取引の内容は、サービスごとに異なっている。すべてのサービスが用意しているのは、預金残高や入金履歴を確認する口座照会と、振込・振替手続きの2つだ。このほか、定期/外貨預金などの管理、投資信託などの資産運用、各種ローンの申し込みなどまででき

るようにしたサービスもある。もちろん、手続きができる内容が多いほど使いやすい。

取引内容の多さで高く評価したいのは、みずほ銀行とシティバンク、スルガ銀行ソフトバンク支店の3行。それぞれ、「宝くじ」「マルチマネークレジット」「現金宅配」という独自の取引を用意しているのが特徴だ。

オンラインで利用できる取引内容

	残高照会 *1	振込・振替	定期預金管理	外貨預金	取引履歴	投資信託	ローン申し込み
あさひ銀行					(最長3か月 *2)		×
イーバンク銀行			×	×	(過去1年間 *3)	×	×
シティバンク					(最長100日)		マルチマネークレジット
ジャパンネット銀行				×	(全件)	×	目的別 / カード
新生銀行					(制限なし)	×	×
スルガ銀行ソフトバンク支店					(直近30件表示 *2)		目的別 / カード
ソニー銀行					(全件表示)		住宅 / 目的別 / カード
大和銀行					(最長2か月 *2)		×
東京三菱銀行					(最長2か月 *2)		住宅 / 目的別 / カード
みずほ銀行					(最長3か月 *2 *4)		×
三井住友銀行					(最長2か月 *2 *4)		住宅
UFJ銀行					(最長2か月 *2)		住宅 / カード

*1 円預金・普通預金口座についてチェック *2 マイクロソフトマネーへの履歴データの取り込みが可能 *3 サイト上に表示できるのは直近の50件まで。残りの取引内容については、CSV形式でダウンロード *4 最大100明細まで

イチオシ みずほ銀行(みずほインターネットバンキング)

宝くじの購入申込

購入申込される口座をご入力いただき、再計算ボタンをクリックすると金額が表示されます。

プロダクト	種別	1口単価	1口数	金額
サマージャンボ(通常)	第411回	3,000円	<input type="text" value="1"/>	3,000円
関東・中部・東北自治宝くじ(特別)	第1728回	1,000円	<input type="text" value="1"/>	1,000円

* 購入単位は1口10枚です。
 * 購入口数は各一人あたり100口までとなっております。
 * 購入申込明細通知書の郵送料が必要となります。
 * 購入明細通知書は、購入後により変更となる場合があります。

再計算

小計: 4,000円
郵送料: 50円
合計: 4,050円

よろしければ「確認」ボタンをクリックしてください。再入力する場合は「クリア」ボタンをクリックしてください。

確認 クリア

宝くじの購入や当選番号照会も、オンラインでできるようになっている。

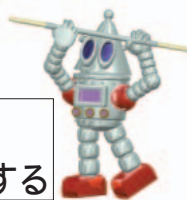
対決②

オンラインで口座を開設する

オンライン銀行を使うためには、「新規口座を作る」または「既存の口座をネット上で使えるようにする」手続きが必要だ。いずれの場合も、申し込み方法はサービスによって異なっている。もっとも多いのがウェブで申込書を請求し、送られてきた書類に必要事項を記入して返信するというパターンだ。申込書への押印や本人確認書類(免許証のコピーなど)が必要になる。この方法はセキュリティ面は安心できるのだが、書類のやり取りに時間が必要で、申し込みから利用開始まで最短でも1週間程度かかる。

使いたいときにすぐ利用を始められないのを不便に感じる人もいるかもしれない。

利用開始までの期間が短いのは、オンラインで申込書を印刷してそのまま必要事項を記入して投函するというシティバンクのようなパターンだ。また、実店舗を持つ新生銀行の場合、店頭で申し込むと20~30分程度で利用できるようになる。



イチオシ シティバンク(シティバンクオンライン)

シティバンク 口座開設オンライン申込

※ 貴方の申し込み内容が、口座開設申込書に反映される場合は、次の通り入力してください。

【今年に反映する】

※ ※ ※ 貴方の申し込み内容が、口座開設申込書に反映される場合は、次の通り入力してください。

※ ※ ※ 貴方の申し込み内容が、口座開設申込書に反映される場合は、次の通り入力してください。

【申込書の送付を希望する】

ウェブにある申込書を印刷し、必要事項を記入して投函すれば、口座を開設できる。利用開始までの期間は比較的短い。



対決 5

柔軟な振込方法を利用する

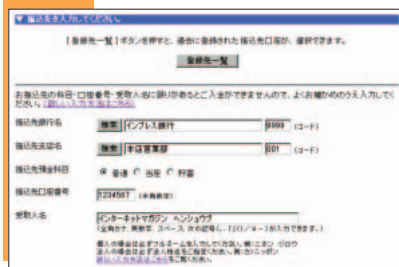
オンライン銀行が用意するサービスの中で、もっとも利用する人にとってのメリットが大きいのが「振込」だろう。店頭窓口やATMと異なり、営業時間を気にする必要もなく、振込手数料も安い(表参照)。銀行側も、利用される頻度の高い振込機能を充実させ、手数料の低減に努めている。特に手数料に関してはATMより安いところが多い。

一口に振込といっても、いろいろな方法がある。すべてのサービスが対応しているのが「登録先への振込」だ。これは、事前に登録した振込先と依頼人名を使って振込を

実施するもの。家賃など、定期的な振込を行うときに便利だ。

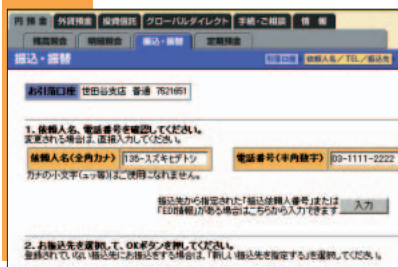
しかし、振込先口座をその都度指定する「都度振込」や、振込依頼者の名義を自由に変更できる「名称変更振込」が利用できれば、さらに便利だ。前者は比較的良好に使われるだろうし、後者は、たとえば家賃など、「部屋番号+名前」のような形で振り込むことを要求される場合などに対応できる。どちらも可能な場合が多くなっているが、シティバンクのように事前登録の振込以外には非対応のところもあるので注意したい。

イチオシ ジャパンネット銀行(都度振込)



事前に登録した以外の口座にも振込ができる。サービスにより、対応する金融機関数などに若干の違いもある。

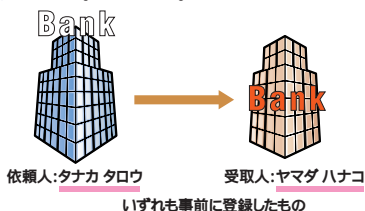
イチオシ 東京三菱銀行(名称変更振込)



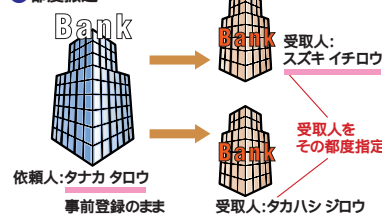
口座名義以外の名称でも振込ができる。使用できる文字の範囲は、ATMと同様だ。

振込方法の種類

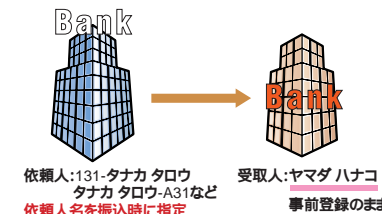
① 通常振込(事前登録先)



② 都度振込



③ 依頼人名変更



振込の対応と手数料

	都度振込	名称変更	オンラインでの手数料 ^{*5}	ATMでの手数料 ^{*9}
あさひ銀行		*3	210円 / 420円 ^{*6}	210円 / 420円 ^{*10}
イーバンク銀行		×	294円 ^{*7}	不可
シティバンク	×	×	260円	260円
ジャパンネット銀行			168円 / 262円	1,260円 / 1,680円(本店窓口)
新生銀行			0円	400円(郵貯送金)
スルガ銀行ソフトバンク支店			210円 / 315円 / 420円 ^{*8}	420円 / 630円
ソニー銀行			210円	提携ATMの規定による
大和銀行			210円 / 420円 ^{*6}	210円 / 420円 ^{*10}
東京三菱銀行	*2		210円 / 367円	262円 / 420円
みずほ銀行			210円 / 420円	210円 / 420円
三井住友銀行			210円 / 420円	210円 / 420円
UFJ銀行			210円 / 315円	315円 / 525円

*1 12月24日から都度振込ができない *2 新規振込先を登録したい場合、郵送で登録内容の確認がある。確認に必要な期間は1週間 *3 入力できる文字数は10文字までという制限がある *4 10文字以内で指定できるが、受取先口座への記載は「入力した名称+イーバンク カ」となる。事実上、任意指定できないと判断 *5 他行口座宛での振込手数料を、3万円未満 / 3万円以上に分けて記載 *6 りそなグループの銀行に振り込む場合、105円 / 210円 *7 本人名義の口座に当分の場合も、あさひ銀行以外だと294円かかる *8 1万円未満 / 3万円未満 / 3万円以上の3通り。口座残高などの条件により、210円 / 210円 / 420円になる *9 他行口座宛での振込手数料を、3万円未満 / 3万円以上に分けて記載。各銀行が発行するカードを利用した場合の手数料 *10 りそなグループと横浜銀行への振込は105円 / 210円

対決 6

ますます便利に活用できる銀行サービス



口座照会と振込・振替以外の機能を用意するサービスも多い。内容はそれぞれ違うが「オンライン決済」は多くのサービスがサポートしている(表参照)。これは、ショッピングサイトやオークションサイトでお金のやり取りを、簡単にできるようにしたものだ。

同様に多くのサービスが対応しているのが、携帯電話からの利用だ。「いつでも」に加えて「どこからでも」使えるメリットがある。

ただ、パソコン経由と携帯電話経由では利用できる機能に差がある場合が多い。何ができるかは事前にチェックしよう。

このほかにも、独自の機能を用意しているサービスもある。メールで特定の暗号を送ることで決済が可能になるイーバンクの「メルマネ」など、ユニークなサービスも登場してきた。今後も、より使い勝手のいい便利な機能が登場してくるだろう。

e zp@y(ジャパンネット銀行)



決済サービスを利用すれば登録サイトでの買い物は簡単。e zp@yでは決済手続きをいつ行うかを選択できる。

オンライン決済サービス一覧

銀行名	サービス名	対応サイト数	サービス内容・特徴
あさひ銀行	ネットデビット	49	オンライン登録ですぐに使える。利用手数料は無料
イーバンク銀行	イーバンクペイ / イーバンクデビット	461	イーバンク口座を持つ個人 / 企業サイトに対して、手数料無料で支払える。オークションも利用可
ジャパンネット銀行	リンク決済	54	提携サイトで商品を購入する際、専用の支払い(振込)画面が表示される。相手口座の入力などが不要で手続き簡単
	e zp@y	7	提携サイトへの振込時に利用可。「今すぐ」「後から」の2通りから、決済時期を選べるサイトもある
	ネットデビット	105	さまざまなジャンルのECサイトが登録されている。利用手数料はサイトによって異なるが、無料のところも多い
	ヤフージャパン提携サービス	3	ヤフーウォレット、ヤフーリサーチ、ヤフーゆうパックの支払いと謝礼受け取りがオンラインでできる
	オークション提携サービス	1	「ビッグーズ」との提携サービス。振込手数料は通常の取引どおり
スルガ銀行	ネットデビット	42	利用申し込みだけで使える。Eトレード証券との取引も可能
ソフトバンク支店	ヤフージャパン提携サービス	1	ヤフーウォレットの支払いがオンラインでできる
東京三菱銀行	eペイメント	48	多数のサイトが登録されていて、いろいろな用途に使える。毎回の決済手数料は、利用するサイトによって異なる
みずほ銀行	ネット振込決済サービス	6	手数料はすべて無料だが、サイトによって事前契約が必要なこともある
	インターデビット	21	付加サービス、別途ペイメントファーストとの契約が必要。毎回の手数料は無料だが、年間630円(1,260円)の利用手数料がかかる。別途ソフトが必要
	スーパーデビット	5	株式・投資信託と商品の購入代金を手数料無料で購入先に入金する
	Pay-easy	1	NTTドコモの利用料金をオンラインで支払える
三井住友銀行	ウェブ振込サービス	6	チェック時点では、すべての店舗が手数料無料
	ネットデビット	54	付加サービス。手数料・年会費とも不要
UFJ銀行	ネット振込(EDI)	19	登録サイト数は多くないが、複数ジャンルの代表的なところは抑えている。手数料はサイトにより異なる
	ネットデビット	4	「ネット振込」と補完関係にあるので、UFJダイレクトのユーザーは23サイトを利用できる
	ヤフージャパン提携サービス	1	ヤフーウォレットの支払いが、オンラインでできる

2002年12月14日現在

総合評価

何を重視するかで選択基準も変わる

12のオンライン銀行サービスを比較した結果、イチオシとなるのは「ジャパンネット銀行」だ。ネット専業銀行ならではのメリット(預金金利の高さ / 手数料の低さ / 営業時間の長さ)を持つことに加え、対応しているオンライン取引が多いのが魅力だ。

2位はイーバンク銀行だ。少額決済に特化したサービスだけに、ショッピングサイトなどへの支払いや振込機能が充実している。また、預金金利も有利だ。

残りの10行も合格点には達している。総合点は低くても、各サービスごとに金利・取引種類・サイトの使い勝手など、特徴を出すことに成功している。今回紹介した12行な

ら、どれを使っても大きな不満を感じることは少ないはずだ。

オンライン銀行の利用者は、これからも増えるだろう。利用を始めるときは、サービスの特徴を考慮して選ぶようにしたい。増やす目的の貯金ならイーバンク銀行のように金利の高いところがいいし、店頭窓口同様に多様な取引を行いたいなら実店舗を持つ銀行のオンラインサービスを選んだほうが便利だ。また、ネット上で行う取引の「財布」として使うなら、利用者数の多いジャパンネット銀行などがいい。次ページからの採点表も参考に、各サービスの特徴をきちんと理解してから口座を作るようにしたい。

イチオシ ジャパンネット銀行

取引日	取引種別	決済元金額(円)	決済先金額(円)	残高(円)
2001年07月09日	00001	決済お引当 6月分	40	676,970
2001年07月09日	00001	定期預金解約	10,000	686,970
2001年07月10日	00001	振込 ニオン ショウ	10,000	676,970
2001年07月10日	00002	振込 手数料	140	676,830
2001年07月10日	00001	振込 ニオン アナロ	11,111	665,719
2001年07月10日	00001	振込 ニオン ショウ	25,000	640,719
2001年07月10日	00002	振込 手数料	50	640,669

取引履歴がPDF形式でダウンロードできるなど、細かい部分まで行き届いたサービスが魅力だ。

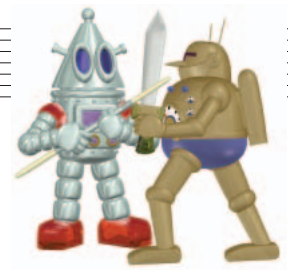
ネットサービスのテスト結果、全部見せます!

評価項目	配点	あさひ銀行 あさひダイレクト	イーバンク銀行			
URL		 www.asahibank.co.jp/INETBANK/	 www.ebank.co.jp			
口座開設・維持	オンラインで利用できる取引内容	12	10	口座照会、振込・振替、定期・外貨預金管理、投資信託	6	口座照会、振込・振替
	口座を持たない人の申し込み方法	8	4	ウェブ+郵送または店頭	4	ウェブ+郵送またはウェブ+FAX
	口座維持費の有無と無料になる条件	6	6	無料	6	無料
	「普通預金口座」の預金金利	6	1	0.001%	6	0.10%
	営業時間外(メンテナンス時間) ¹	8	6	毎月第1・第3日曜日2時~6時	8	24時間365日利用可能。毎日18時から数分間は休止する。メンテナンスは不定期
預金管理	ログイン時に必要な入力事項	0	0	あさひダイレクトID + パスワード入力	0	支店番号 + 口座番号 + ログインパスワードを入力
	取引履歴の日数	8	4	最長3か月(当月・前月・前々月)	6	過去1年以内。表示は最新50件で残りはCSV形式でダウンロード
振込機能	都度振込	4	4	可能	4	可能
	振込時の名義名称変更	4	2	可能(ただし、10文字まで)	0	可能だが完全に好きな名称にはできない
	他行宛て当日扱いの時間	6	3	平日0時~12時	1	平日0時~8時
手数料	同一支店内(3万円未満/3万円以上)	8	8	0円	8	0円
	同一行・支店間(3万円未満/3万円以上)	8	1	105円/210円	8	0円
	他行(3万円未満/3万円以上)	8	2	210円/420円。ただし、りそなグループの銀行宛ては105円/210円	5	あさひ銀行の本人口座は一律0円。それ以外は一律294円
その他のサービス	ECサイトとの連携	6	6	49サイトと提携する「ネットデビット」。手数料は無料	6	461サイトに対応する「イーバンクペイ」、「イーバンクデビット」を用意。ショッピングサイトのほか、個人サイトとの取引も手数料は無料
	携帯電話対応	8	7	全キャリアに対応。口座照会、振込・振替など。EZwebとJ-Skyでは外貨普通預金は使えない	7	全キャリアに対応。口座照会、支払い、出金(振込)
合計点	100	64	75			

評価項目	配点	ソニー銀行 Moneykit	大和銀行 D-direct			
URL		 www.sonybank.net	 www.daiwabank.co.jp			
口座開設・維持	オンラインで利用できる取引内容	12	11	口座照会、振込・振替、定期・外貨預金管理、投資信託、目的別・カード・住宅ローン申込	10	口座照会、振込・振替、定期・外貨預金管理、投資信託
	口座を持たない人の申し込み方法	8	2	ウェブ+郵送	4	ウェブ+郵送または店頭
	口座維持費の有無と無料になる条件	6	6	無料	6	無料
	「普通預金口座」の預金金利	6	5	0.050%	4	0.010%
	営業時間外(メンテナンス時間) ¹	8	5	毎週日曜日の2時~5時	2	毎週日曜日21時~翌日7時と金曜日23時~翌日8時
預金管理	ログイン時に必要な入力事項	0	0	店番号 + 口座番号 + ログインパスワードを入力	0	ID + パスワード + 取引確認番号(ランダム)入力
	取引履歴の日数	8	8	制限なし	3	最長2か月(前月1日~照会当日)
振込機能	都度振込	4	4	可能	4	可能
	振込時の名義名称変更	4	4	可能	4	可能
	他行宛て当日扱いの時間	6	6	平日0時~15時	6	平日0時~15時
手数料	同一支店内(3万円未満/3万円以上)	8	8	0円	8	0円
	同一行・支店間(3万円未満/3万円以上)	8	8	0円	1	105円/210円
	他行(3万円未満/3万円以上)	8	4	210円PK(一律)	2	210円/420円。ただし、りそなグループの銀行宛ては105円/210円
その他のサービス	ECサイトとの連携	6	0	提携サービスなし	0	提携サービスなし
	携帯電話対応	8	0	非対応	4	iモードに対応。口座照会、振込・振替、定期・外貨預金管理が可能
合計点	100	71	58			

* 11月1日~3日、5月3日~5日の期間は除く * 21万円未満 / 1万円以上3万円未満 / 3万円以上の3通りに分けて記載

164ページから169ページまでの「対決」の内容を、具体的に紹介したのがこの表だ。各項目について評価基準を設け、優れたサービスから順に高い点数を付けている。また、いくつかの項目については機能の有無で得点を付けてた。ただし、サービスへのアクセス方法(セキュリティー)など、採点がなじまないものについては配点していない。



2002年12月上旬現在

イテオシ		シティバンク シティバンクオンライン	ジャパンネット銀行	新生銀行 新生パワーダイレクト	スルガ銀行ソフトバンク支店
		www.citibank.co.jp/citidirect/	www.janpannetbank.co.jp	www.shinseibank.com	www.surugabank.co.jp/softbank/
11	口座照会、振込・振替、定期・外貨預金管理、投資信託、マルチマネークレジット	10	口座照会、振込・振替、定期預金管理、目的別・カードローン申込	9	口座照会、振込・振替、定期・外貨預金管理
2	ウェブ+郵送	2	ウェブ+郵送	4	ウェブ+郵送または店頭
1	月額2,100円。ただし、すべての口座を合算した月間平均総預かり残高が30万円相当以上の場合、当月の口座維持費は免除	4	月額105円。ただし、いくつかの条件のうち1つでも満たせば無料。口座残高なら前月中の預金(普通+定期)の平均残高が10万円以上	2	平成15年3月31日まで無料。平成15年4月1日以降は、月額1,000円。ただし、前月末の残高合計が30万円以上の場合無料
1	変動金利(チェック時は0.001%)	5	0.050%	1	変動金利(チェック時は0.001%)
8	24時間365日利用可能。メンテナンスは不定期	8	24時間365日利用可能。メンテナンスは不定期	8	24時間365日利用可能。メンテナンスは不定期
0	円普通預金口座番号+電話取引用暗証番号+シティバンクオンライン用暗証番号を入力	0	店番号+口座番号+パスワードを入力	0	店番号+口座番号+口座暗証番号+パワーダイレクトパスワードを入力
5	過去100日間	8	制限なし。PDF形式でのダウンロードも可能	8	制限なし
0	不可(12月24日以降)	4	可能	4	可能
0	不可	4	可能	4	可能
5	平日0時~14時30分	6	平日0時~15時	5	平日0時~14時30分
8	0円	1	52円(携帯電話利用時は10円)	8	0円
8	0円	6	52円(携帯電話利用時は10円)	8	0円
6	260円(一律)	7	168円/262円	8	0円
0	提携サービスなし	6	「リンク決済」「ネットデビット」「ezp@y」に対応。また、「ヤフージャパン提携サービス」「オークション提携サービス」もある	0	提携サービスなし
4	iモードに対応。口座照会、振込・振替、定期・外貨預金管理	8	全キャリアに対応。口座開設、口座照会、振込、定期預金管理など機能が使える	0	非対応
59		79	69	71	

東京三菱銀行 東京三菱ダイレクト		みずほ銀行 みずほインターネットバンキング	三井住友銀行 One'sダイレクト	UFJ銀行 UFJダイレクト	
direct.btm.co.jp		www.mizuho.co.jp	direct.smbc.co.jp/aib/	www.ufjbank.co.jp/ib/	
11	口座照会、振込・振替、定期・外貨預金管理、投資信託、住宅・目的別・カードローン申込	11	口座照会、振込・振替、定期・外貨預金管理、投資信託、宝くじ購入と当選番号照会	11	口座照会、振込・振替、定期・外貨預金管理、投資信託、住宅ローン申込
4	ウェブ+郵送またはフリーダイヤル+郵送	6	ウェブ/店頭/フリーダイヤルで申し込んで、郵送/店頭で手続き完了	4	ウェブ+郵送または店頭
6	無料	6	無料	6	無料
1	0.001%	1	0.001%	1	0.001%
4	毎月第2・3土曜日21時~翌日7時	1	土曜22時~翌日8時、日曜21時~翌日7時、第1・第4土曜日3時~5時	3	毎週日曜日19時~翌日7時
0	契約者番号+パスワード入力 契約者カード内の該当する数字(ログインの都度変わる)を入力	0	お客さま番号入力+サービス選択 暗証番号入力	0	契約カード番号+パスワード入力
3	最長2か月間	4	最長3か月間(最大100明細まで)	3	最長2か月間
4	可能	4	可能	4	可能
4	可能	4	可能	4	可能
6	平日0時~15時	6	平日0時~15時	6	平日0時~15時
8	0円	8	0円	8	0円
1	105円/210円	1	105円/210円	1	105円/210円(1月31日までは0円)
2	210円/367円	1	210円/420円	1	210円/420円
4	48サイトに対応した「eペイメント」取引手数料はサイトごとに異なる	5	利用料無料の「ネット振込決済サービス」「スーパーデビット」「Pay-easy」に加え、別途料金が必要な「インターデビット」を用意	5	54サイトに対応する「ネットデビット」と6サイトに対応する「ウェブ振込サービス」を用意
5	iモード/J-Skyに対応。口座照会・事前登録先への振込・振替が可能	8	全キャリアに対応。口座照会、振込・振替、外貨定期預金作成、宝くじ、Pay-easy	4	iモードに対応。口座照会、振込・振替、定期・外貨預金管理、投資信託などの機能が使える
8		8		8	全キャリアに対応。口座照会、振込・振替、外貨預金管理、決済サービスの利用が可能
63		66	60	68	



[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp